

【法的根拠】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領
【地域の事情】 【学校の実情】 【生徒の実態】 【教師の願い】 【保護者の願い】
学校の教育目標
よりよい目標を実現する子
○考える子 ○やさしい子 ○やりぬく子
特別活動の目標
集団や社会の形成者としての見方、考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成することを目指す。
目指す児童像
○ 確かな学力が定着している児童
○ 相手を思いやるやさしさなど、豊かな心をもった児童
○ 健康を維持する体力、運動に親しむための体力など、体力のある児童
特別活動の重点目標
一人一人の児童が互いのよさや可能性を認め、生かし、伸ばし合うことができるような集団活動を行い、望ましい集団を育成しながら個々の児童に育てたい資質や能力を育成する。

Table with 4 columns: 学級活動, 児童会活動, クラブ活動, 学校行事. Rows include: 目標, 指導の方針, 主な指導内容, 各教科・読書科, 特別の教科・道徳, 外国語活動, 総合的な学習の時間, 家庭や地域との連携, 備考. Each cell contains detailed descriptions of activities and goals for that category.